

令和3年3月18日(木)、沖縄県公安委員会定例会において、沖縄県警察から次の事項について報告があり、これを受けて審議等を行いました。

今週のトピック

警察から「飲酒運転違反情報通知制度に関する協定の締結について」の報告がありました。

1 質疑等

(1) 令和3年4月中の行事予定について

警務部から前記事項について報告がありました。

(2) 「公安委員と女性警察官との語る会」の開催結果について

警務部から「女性活躍の観点から、令和3年2月18日、警察本部において、女性警察官8名が出席し「女性警察官の増員を見据えた働き方とキャリアパス」をテーマとする「公安委員と女性警察官との語る会」を開催し、参加者から出された様々な意見や前向きな提案については、今後の組織運営に反映していく。」旨の報告がありました。

公安委員から「実際に参加し、県民のために頑張りたいといった意欲や警察官としての使命感・向上心に感心した。女性警察官の増員は、女性警察官の対応を必要とする県民の安全・安心のためにもなることから、警察組織として女性が働きやすくなる仕組みを工夫していただきたい。ワークライフバランスの浸透や話し合いのできる組織文化が醸成されているとも感じた。」旨の意見がありました。

(3) 令和3年度組織・定員見直しの概要について

警務部から「社会情勢等の変化に適応しつつ、治安上の諸課題や警察行政に係るニーズの変化等を的確に把握し、適切に対応するため、限られた組織資源を有効に活用し、県警察の執行力を維持・向上させる基本方針の下、見直した令和3年度の組織・定員の概要について、組織改編、その他所要の体制整備、交番・駐在所の適正配置などについて、それぞれ新設・設置、強化した。」旨の報告がありました。

公安委員から「特にコロナ禍の影響により社会はどんどん変化している。特殊な技術を必要とするサイバー空間への対応については強化していただきたい。また、被害者や犯人などと三密となる警察業務であることから資機材などを工夫し、警察官も感染症から守るための検討をしていただきたい。柔軟に組織改編がなされる県警察の対応は評価できる。加えて、削減された部署への影響があるのかも検証していただきたい。また、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が社会全体に広く浸透することによって、これまでとは違った警察業務のやり方に変化しなければならないと予想されるので、敏感に対応していただきたい。」旨の意見がありました。

(4) 令和2年度沖縄県警察拳銃射撃競技大会の結果について

警務部から「令和3年2月19日、警察学校において、令和2年度沖縄県警察拳銃射撃大

会が開催され、競技種目、実施結果などについて」の報告がありました。

公安委員から「けん銃の使用は警察官自身を守るだけでなく、第三者も危険から守ることができることになることから、そのためにも的確な技術や適切な判断が求められる。競技大会に参加することで意欲向上も期待できることから、このような競技会は継続開催していただきたい。」旨の意見がありました。

(5) 令和2年下半期「安全なまちづくり総合対策」優秀警察署表彰について

生活安全部から前記事項について「防犯カメラ等の整備促進、飲酒絡み事案対策等が評価され、A指定署は宜野湾署、B指定署は宮古島署がそれぞれ受賞し、令和3年2月16日には、宜野湾署において表彰式を行った。」旨の報告がありました。

公安委員から「路上寝をさせないための広報写真展については警察施設だけでなく、市役所など多くの人が集まる場所で開催していただきたい。適正飲酒については、決定したキャッチフレーズをあらゆる機会でも前面に出すことでムーブメントや文化になるまで大いにPRしていただきたい。加えて、決定した適正飲酒のキャッチフレーズだけでなく、宮古島署で対策としてなされている「適正飲酒に係る川柳」の中に良い作品があれば、活用してはいかがか。」旨の意見がありました。

(6) 令和2年度沖縄県警察サイバーセキュリティコンテストの実施結果について

生活安全部から「サイバー空間への脅威への対処能力の向上を図ることを目的として、令和3年2月26日、警察本部において開催した「令和2年度沖縄県警察サイバーセキュリティコンテスト」の実施結果について、離島署を除く各署1名の代表者が想定事件の捜査や証拠収集を行い、審査の結果、糸満署が第一位となった。」旨の報告がありました。

公安委員から「離島署も参加できるような工夫をしていただきたい。また、サイバー関係についての県警の対策、捜査力などを広報しアピールすることで抑止効果が期待されるのではないか。」旨の意見がありました。

(7) 未成年者略取未遂事件被疑者の検挙について

刑事部から前記事項について報告がありました。

公安委員から「被害者の精神的な支援についても併せて配慮していただきたい。」旨の意見がありました。

(8) 飲酒運転違反情報通知制度に関する協定の締結について

交通部から「これまでの定例会で御提言のあった飲酒運転根絶対策を効果的に推進するための仕組みとして、令和3年3月15日、警察本部において、違反情報の通知制度の趣旨に賛同した5事業者との間で「飲酒運転違反情報通知制度に関する協定」を締結した。」旨の報告がありました。

公安委員から「提言が形になった。次の課題は、通報した企業が違反をした従業員を更生させて社会人にする循環した仕組みにすることである。制度の開始時は、通報から対策までの流れをモデルにして示せば、今後も協定を締結する事業所が増えていくの

で、是非、最初は警察が主導で推進していただきたい。」旨の意見がありました。

- (9) 自動車運転死傷処罰法及び道路交通法違反(ひき逃げ)事件被疑者の検挙について交通部から前記事項について報告がありました。
- (10) 東京2020オリンピック聖火リレー開催に伴う訓練の実施について警備部から前記事項について報告がありました。  
公安委員から「机上では分からない問題点が出るので訓練は必要である。精度を上げるためにもしっかりと訓練していただきたい。」旨の意見がありました。
- (11) 令和2年中における情報技術解析実施状況について情報通信部から前記事項について報告がありました。

## 2 本部長総括

本部長から「現在、県議会開催中のところ、今後、県警として総務企画委員会での水上安全条例の改正や米軍基地関係特別委員会の対応も控えているので、結果については、議会終了後に御報告する。議題の中で組織・定員の見直しについて御報告したが、今後も治安・情勢に応じて柔軟に変えていくことが必要である。併せて、これまでに県警で受け継がれている「仕事の方針や職場環境に関して議論できる雰囲気であること。やりがいを持って一致協力して仕事すること。」などの組織としての文化をさらにより良くしていくことも大事だと考えている。」旨の総括がありました。

## 3 決裁・報告等(22件)

### 免許課

- ・「運転免許取消処分書」処分理由の一部是正について
- ・自動車学校の対応について(2件)
- ・運転免許取得者教育認定申請に対する審査結果について

### 警備部

- ・警備情勢について

### 警備第二課

- ・警察職員の援助要求について

### 交通規制課

- ・交通規制の実施について
- ・沖縄県道路交通法施行細則の一部改正について

### 生活安全企画課

- ・風俗営業者等に対する営業停止命令について

### 刑事企画課

- ・逮捕状等を請求することのできる司法警察員の指定について

### 広報相談課

- ・犯罪被害者給付金の申請却下について

#### 地域課

- ・ 沖縄県水難事故の防止及び遊泳者等の安全の確保等に関する条例施行規則の改正について

#### 警務課

- ・ 内閣府令等の施行に伴う関係規則の整理に関する規則の制定等について
- ・ 組織に関する規則の一部改正等について
- ・ 令和3年春期人事異動の概要について

#### 交通指導課

- ・ 沖縄県放置違反金に係る納付命令、督促、滞納処分等に関する規則の一部改正について

#### 広報相談課

- ・ 審査請求への対応について
- ・ 公安委員会電子決裁のシステムについて

#### 総務課

- ・ 法定苦情の受理報告等について
- ・ 公安委員会定例会会議録の作成について
- ・ 公安委員会定例会会議録のホームページ掲載について
- ・ 公安委員会活動状況のホームページ掲載について

#### 4 決定・裁定(1件)

#### 運転免許課

- ・ 自動車運転免許の行政処分について